

会津坂下町総合防災訓練



会津坂下町総合防災訓練が8月31日、坂下南小学校を中心に行われました。今年の訓練は旧町内から、町民や消防・行政・各種関係機関が参加する4年に一度の大規模な訓練でした。災害が発生すると、町職員は、緊急連絡網により招集され、災害対策本部の設置と関係機関に災害応急対策の協力を要請し、その後、情報収集や被害状況の確認に向かいます。災害対策本部は情報収集の結果、会津坂下町内の各所における被害を確認し、避難指示命令、広報車により避難誘導を行い、児童・園児避難訓練(1)、指定避難所運営訓練(2)、放置車両排除訓練(3・4)、倒壊建物救出訓練(5)、応急手当訓練(6)等が行われました。

【訓練想定】

会津坂下町を震源とする地震が発生し、地震の規模はマグニチュード6.9・震度6以上の揺れに見舞われ、会津坂下町全域に被害が発生している。特に旧町内において火災の発生と家屋の倒壊が著しく、多数の負傷者が発生し、道路の寸断、ライフライン等にも大きな被害が出ている。

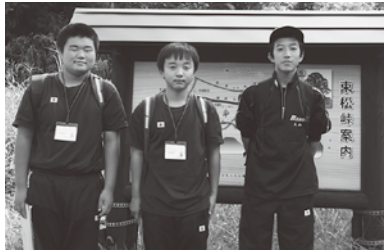


皆さんができること

大規模な災害が起きた時、まずは、自分で自分の身を守らなくてはなりません。そのためには、食糧や衣類等の備えが必要です。貴重品、洋服や下着、食糧などをひとつにまとめ、いつでも持ち出せるように準備をしてください。特に食糧は、3日分は必要だと言われています。停電に備えての懐中電灯やラジオの準備も大切です。災害の状態によっては、皆さんの地域の救護活動がすぐに行われない可能性があります。そんな時、地域の皆さんが消火・救出・救護などの活動に取り組み、被害を最小限にとどめるようお互いに協力し合うことが不可欠です。

坂下中学校職場体験 初めての紙面づくり

僕たちがこのページを作りました



石川君・山内君・久和君

私たちの学校

町内の保育所・幼稚園・小学校・中学校から、子どもたちの学校での様子をお伝えします！

僕たち坂下中学校2年生3人は、9月の10日～12日の3日間、役場で広報の職場体験に行ってきました。1日目は中央公民館で職場体験をしている同級生の取材や五浪美術記念館で作業をしてきました。中央公民館で



は作業をしている笹川君に職場体験の感想を聞いたところ「本の整理は結構大変だった。」と話をしていました。次に、五浪美術記念館に行きました。役場の荒井茜さんが、小林五浪さんや齋藤清さんの絵画等の説明をしてくださったり、作品のネームを壁に貼るためにピンを刺したり抜いたりする作業をしました。作業中に指にピンが刺さりとても痛かったのですが綺麗に貼ることができました！



2日目は東松峠の取材・散策に行き、役場の山内徹さんに東松峠のガイドをしてもらい、いくつかの質問をしました。「東松峠はいつから使用されるようになったのですか」と尋ねたら、「1611年に会津に大地震が起き、土砂崩れでそれまでの街道が使えなくなったせいで東松峠が使われるようになったのです。」と説明してくれました。次に、「東松洞門はどう



やって作られたのですか？」と尋ねたら、「馬車が使えるように通り沿いに住む人々が総出で何年もかけて作られたのです。」と説明してくれました。次に「東松峠はどんな人が利用したのですか」と尋ねたら、「主に、参勤交代や運送業に使用されていました。」と説明してくれました。次に、最後の目的地である峠の茶屋について質問をしました。「峠の茶屋は当時どんなところだったのですか？」と尋ねたら、「宿屋や休憩所などに使用されていた所で、しょっぱいあんこ餅（砂糖は当時貴重品だったため）や小鳥の焼き鳥が振舞われていました。」と説明してもらいとても驚きました！



東松峠を散策してみて、野生のカモシカやクワガタムシに会えて感動しました。峠の茶屋跡から見下ろした会津坂下町や磐梯山の頂上や会津若松の背灸山や小田山がとても綺麗に見えました。3日目の記事作成は文章作成、写真貼り付け等とても大変でしたが面白かったです。3日間ほんとうにありがとうございました！



東松を撮影



ふもとの町内をのぞむ

11月に総合(検)健診を実施します

まだ、特定健診やがん検診を受けていない方のために、今年度最後の総合健診を実施します。あなたの健康のために、忘れずに受診しましょう。

なお、受診者数を把握したいので、事前に健康管理センターに予約をお願いします。

1. 日 時 11月17日(日) (受付時間 午前8時～10時)
2. 場 所 会津坂下町健康管理センター
3. 総合検診の内容

健(検)診項目	対 象 者	料 金
特定健康診査	40歳～74歳 (国民健康保険被保険者)	無料
健康診査	75歳以上 (後期高齢者医療保険被保険者)	無料
結核・肺がん検診 (胸部レントゲン撮影)	40歳以上の方(結核検診は65歳以上)	200円
胃がん検診 (胃透視(バリウム検査))	40歳以上の方	800円
大腸がん検診 (便潜血反応検査)	40歳以上の方	200円
	無料クーポン対象者(今年度中に41・46・51・56・61歳になられる方)	無料
C型肝炎検査	・今年度の誕生日で40歳になる方	400円
前立腺がん検診 (血液検査)	50歳以上～74歳までの男性で今年度中に偶数年齢になられる方	400円

4. 持参品等

- 総合健(検)診受診録
- 自己負担金
- 特定健診を受ける方は、特定健康診査受診券・保険証

▼注意点▼

社会保険被保険者・被扶養者の方で特定健診を受診する方は、事前に参加している医療保険者に町の総合健診(財団法人 福島県保健衛生協会が実施)を受診できるか等を確認し、受診するようお願いいたします。

大腸がん検診を希望する方へ

検査容器をお持ちでない方は、事前に健康管理センターでお渡しいたします。

結核は過去の病気ではありません！

「二の腕の ^{それ}  って、
結核の予防だったんだ。」



福島県では結核予防週間に併せて、結核への関心が高まるよう、普及啓発事業を行っております。

福島県内では、平成24年に194名（概数）の方が新たに結核を発症しています。

そのうち、約7割が65歳以上の方です。（平成24年：133名（68.6%）（概数））

結核は、人から人にうつる感染症で、自分が結核だと気づかずに周りの人々にうつしてしまうことがあります。

結核は早期発見・早期治療により治すことができますので、結核に関心を持ち、正しい知識を身につけましょう。

□結核はどんな病気？

結核とは、結核菌によって主に肺に炎症を起こす病気です。

結核を発病し重症化している人の咳やくしゃみのしぶきには、結核菌が含まれています。このしぶきの水分が蒸発して、結核菌だけが空気中にただよって飛び、それを周りの人が直接吸い込むことによってうつります。

「結核かな？」と思ったら、医療機関を受診しましょう。また、人にうつさないために、せきが出る時は マスクをつけましょう。

結核は、6か月間毎日きちんと薬を飲めば治ります。しかし、治療の途中で服薬をやめてしまえば治りません。それどころか菌は抵抗力をつけ、薬が全く効かない多剤耐性菌になることもあります。

□こんな時はすぐに病院へ！ 重症になる前に 早期に受診 しましょう。

長引く咳(2週間以上)	タンが出る	長引く(体の)だるさ
長引く微熱	胸の痛み	急に体重が減る

□発見されにくい高齢者の結核

65歳以上の方は、年に1回胸部レントゲン検査を受けましょう。

また、健診等で胸部レントゲン検査の精密検査が必要となった場合は、自覚症状がなくても必ず受診しましょう。

咳・タンなど目立った症状があらわれにくいのが、高齢者の結核の特徴です。食欲がない・元気がない・体重減少・微熱などの症状しか出ない場合があります。日頃から健康状態に注意しましょう。

□生後1年までにBCG接種を受けましょう！

BCGは、結核に対する免疫をつけて、乳児の重症化を防ぐ予防接種です。

生後5～8か月に、必ずBCG接種を受けましょう。

問い合わせ先 会津保健福祉事務所（保健所） 医療薬事課 TEL 29-5512
健康管理センター TEL 83-1000

平成26年1月より 記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されます

農業所得・事業所得等を有する白色申告の方に対する現行の記帳・帳簿等の保存制度について、平成26年1月から対象となる方が拡大されます。

※ 現行の帳簿等の保存制度の対象者は、白色申告の方のうち前々年分あるいは前年分の農業所得・事業所得等の金額の合計額が300万円を超える方です。

平成26年1月からの記帳・帳簿等保存制度

◆対象となる方

農業所得、事業所得、不動産所得又は山林所得を生ずべき業務を行う全ての方です。

※ 所得税の申告の必要がない方も、記帳・帳簿等の保存制度の対象となります。

◆記帳する内容

売り上げなどの収入金額、仕入れやその他の必要経費に関する事項を帳簿に記載します。記帳に当たっては、一つ一つの取引ごとではなく日々の合計金額のみをまとめて記載するなど、簡易な方法で記載してもよいことになっています。

◆帳簿等の保存

収入金額や必要経費を記載した帳簿のほかに、取引に伴って作成した帳簿や受け取った請求書・領収書などの書類を保存する必要があります。

【帳簿書類の保存期間】

保存が必要なもの		保存期間
帳簿	収入金額や必要経費を記載した帳簿（法定帳簿）	7年
	業務に関して作成した上記以外の帳簿（任意帳簿）	5年
書類	決算に関して作成した棚卸票その他の書類	5年
	業務に関して作成し、又は受領した請求書、納品物、送り状、領収書などの書類	

白色申告決算説明会のご案内

町では新たに記帳を行う方や記帳の仕方が分からない方のために記帳・帳簿の保存制度の概要や記帳の仕方等を説明する「決算説明会」を実施します。

◆説明会実施日

12月10日（火） 午後1時30分 ～午後3時

◆会場

中央公民館2階「大研修室」

問い合わせ先 税務管理班（1階右側◎番窓口） TEL 84-1502

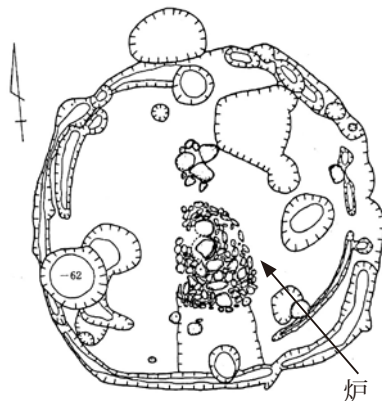
会津盆地の縄文時代 その三

「会津坂下町郷土学習副読本」から
坂下学のおすすめから

縄文時代の住居

発見された遺跡や保存されている文化財は、様々なことを語ってくれます。例えば、「鍋料理」は縄文人が炉を囲んで、炉の火にかけられた土器から直接、食物を取ったであろう伝統を引き継いでいるように思われるのです。

それは、縄文時代の竪穴住居や掘立柱住居の建て方から推測できます。炉



縄文時代の竪穴住居跡

を中央におくことで、煮炊きの他、照明や暖房の機能も果たします。木の実や野菜等と、狩で獲ってきた動物や魚を調理して土器に入れる。そして、土器を炉で煮る。ほのかな明かりの中でそれを見守る家族、この至福の一時が一万年を通して我々日本人に刷り込まれたのかもしれない。



縄文時代の生活―郷土学習副読本より

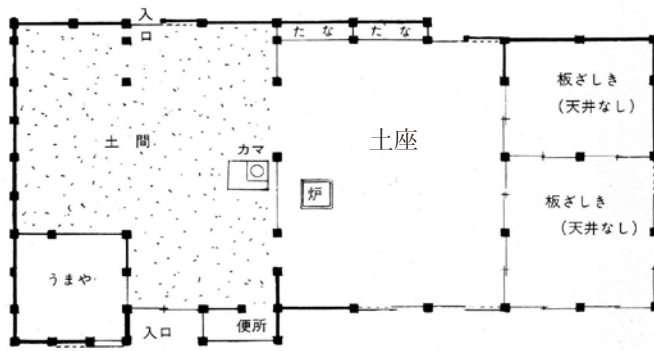
この住居構造と似ているのが、江戸時代に建てられた国指定重要文化財「旧五十嵐家住宅」です。この住宅は炉と「カマド」が中心となります。このことから、時代は変わっても、縄文時代の竪穴住居や掘立柱住居の建て方



国指定重要文化財「旧五十嵐家住宅」(塔寺地区)

が日本人の生活の原型になっているともいえるでしょう。

このかやぶき屋根で囲炉裏場を中心とする構造の農家は、高度経済成長長期を迎える一九六〇年代でも普通に見られました。その頃は、かやぶき屋根にトタンを葺いたのが多かったようです。屋根の垂木等は全て縄で固定されており、地震に強い柔構造を形成していま



旧五十嵐家住宅平面図

した。釘など使わないので錆びたりせず、長持ちしたのでしょう。柱等が丈夫な家は、囲炉裏や「カマド」を含め内部を近代的に改築されました。食堂と台所がくっついたDK(ダイニング・キッチン)は現代の囲炉裏場と見なせましよう。

縄の発明

ところで、縄文時代の竪穴住居の木組みを固定する部材に、最初は植物の「ツル」等を使っていたと推測されます。縄を発明するまで縄文人は試行錯誤の繰り返しだったことでしょう。縄は植物の繊維をより合せたものです。より合せることによって強靱な力を生み出します。縄文人はその縄の力にあやかり、縄の文様を土器に施したのかもしれない。ちなみに、縄をなうにはコツが必要で、上手くなえるまでかなりの時間を要します。

後世、この縄は囲炉裏で鍋を吊るす時にも使われるようになります。また、戦国時代から始まった田畑の検地では、縄が測量に用いられています。現代では「シメナワ」や「雪つり」等を除いて、縄の需要はとも限られてきました。

しかし、縄文人が英知を凝らして、石、土、植物等で作り上げた道具の中で、少なからぬ生活必需品は材質を変え改良されて、現代に継承されているといえます。また、食事内容もほとんど変わっていません。縄文の終わり頃には水田もありました。

他国の文化の影響を受けて、科学技術を発達させることによって生活形態は変わっても、一万年以上続いた縄文の文化は、現代の日常生活の根底に今も息づいているのです。

問い合わせ先 町史編さん室

83-2234 (代)

ばんげの味が育てる その46 おいしい楽しい健やかライフ



学校給食を活用した食育

会津坂下町立学校給食センターでは、今年度から湯川村の学校給食を受託し、現在、調理員 23 名で約 2,160 食の給食を調理し、町内の幼稚園・小中学校と湯川村の小中学校に提供しています。地場産物や旬の食材を使用し、手作りの料理を多く取り入れた給食を活用しながら食育を行い、食育の目標である「食べる力」「感謝の心」「郷土愛」を育てているところです。今回は、「郷土愛」の一つ、「食文化」を伝える給食の取組を紹介します。



端午の節句には、子どもたちが強くたくましく成長することを願い、**筍やかつおを使った料理と柏餅**でお祝いします。

献立・・・筍ごはん、かつおのみそがらめ、くきたちの風味和え、にら玉汁、柏餅、牛乳。

冬至には、町内産のあずきやかぼちゃを使って、**冬至かぼちゃ**を作ります。「冬至かぼちゃを初めて口にする」という子どももいます。

献立・・・きのこうどん、冬至かぼちゃ、白菜の塩昆布づけ、りんご、牛乳。

大晦日や節分の行事食には、**ざくざく**が登場します。「新しい年に幸せがざくざく舞い込むように」と願いを込めて食べることやこづゆとの違いを伝えたりしています。

献立・・・セルフおにぎり、鮭の塩焼き、ほうれんそうのおひたし、ざくざく、牛乳。



貝柱をほぐしたり、きくらげをちぎったりと丁寧にごつゆ作りに取組む調理員。



卒園・卒業は、赤飯とこづゆでお祝いします。赤飯は、食べ慣れない子どももありますが、「おめでたいときには、赤飯でお祝いする食文化」を子どもたちへ伝えていきたいという思いで、給食に取り入れています。赤飯とこづゆは、秋祭り行事食にも登場します。

このほかに、ひな祭りにはちらしずしを取り入れたり、学校給食週間には会津の郷土料理「まんじゅうの天ぷら」などを取り入れたりして、行事食や郷土料理を子どもたちへ伝えています。ご家庭でも、年中行事に合わせて行事食を取り入れ、全国に誇れる会津の食文化を子どもたちへ伝えていきましょう。

★10月19日は食イクの日・家庭料理の日です★



中央公民館 図書室だより Vol.40

中央公民館図書室 TEL 83-3010 (定休日:毎月第2火曜日)




**秋の読書週間は10月27日～11月9日です。
今年の標語は『本と旅する 本を旅する』**




読書週間は、すべての世代の人たちに本を親しむきっかけをつくっていただきたいという考えに基づいた運動です。この機会に、読書の楽しみを感じてみてはいかがでしょうか。



● 新着本の紹介 ●

小説	隈取絵師
	
平茂寛 著 朝日新聞出版	
町絵師の恵斎は、松平定信の庇護により、お抱え絵師となる。しかしある日、定信に納めた絵が盗まれてしまう。第3回朝日時代小説大賞受賞作。	

歴史	オリバー・ストーンが語るもうひとつのアメリカ史; 1
	
オリバー・ストーン、 ピーター・カズニック 著 早川書房	
最新資料の裏づけをもって明かすさまざまな事実によって、全米を論争の渦に巻き込んだ歴史大作全3巻の初巻です。	

他にも、

- 絵本『風立ちぬ』（徳間アニメ絵本）
宮崎駿 原作・脚本・監督
徳間書店
- 児童『やまのおばけずかん』
斉藤洋 作、宮本えつよし 絵
講談社
- YA『正しいパンツのたたみ方』
南野忠晴 著
岩波書店
- 一般『不格好経営：チーム DeNA の挑戦』
南場智子 著
日本経済新聞出版社
- 一般『オレたちバブル入行組』（文春文庫）
池井戸潤 著
文藝春秋

など、たくさん新着本あります。
ぜひ、図書室に足をお運びください。

○あづま号図書貸出開始予定のお知らせ○

県立図書館の移動図書館「あづま号」が10月8日に来館し、
図書を約500冊借受けしました。新しく入れかえた図書の
貸出開始は10月15日の予定です。

